

しが「読み解く力」～実践編～ 【小学校 国語科】

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



【小学校：国語科】

「主体的・対話的で深い学び」の実現につながる
「読み解く力」の視点を踏まえた授業づくりのポイント

- ◇言語活動（文章等を読み、考えたことを記録したり伝え合ったりする活動）を設定し、自分の考えを形成する指導をしているか。

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



単元名 「わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信」 (小学校第6学年)

- 話や文章の構成や展開、解説文の特徴について理解することができる。(知識及び技能(1)カ 文や文章)
- ◎「書くこと」において、自分の見方や考えを伝えるために、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。
(思考力, 判断力, 表現力等 Bイ 構成の検討)

単元名 「わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信」 (小学校第6学年)

◎ 「読むこと」において、自分で解説文を書く参考にするために、筆者の解説文から、必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすることができる。(思考力, 判断力, 表現力等 Cウ 精査・解釈)

○ 解説文で魅力を発信するために、見通しをもって最後まで粘り強く取り組むことができる。(学びに向かう力, 人間性等)

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



【わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信！】

第1次

① 学習計画を立てる。

② 自分の好きな場面を選ぶ。
(A①)

第2次

③ ものの見方について考える。
(B①)

④ 自分の選んだ場面のメモに活かす。

⑤ 論の進め方の工夫を考える。

⑥ 書きたいことを整理する (A②)
⑦ 構成を組み立てる。
(A②)

⑧ 解説文に使える表現・言葉を学ぶ。

⑨ 解説文を書く。
⑩ 表現を見直す。

第3次

⑪ 解説文をグループで交流する。

(A③ B③)

【わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信！】

第1次

① 学習計画を立てる。

② 自分の好きな場面を選ぶ。
(A①)

第2次

③ ものの見方について考える。
(B①)

⑤ 論の進め方の工夫を考える。

⑧ 解説文に使える表現・言葉を学ぶ。

④ 自分の選んだ場面のメモに活かす。

⑥ 書きたいことを整理する (A②)
⑦ 構成を組み立てる。
(A②)

⑨ 解説文を書く。
⑩ 表現を見直す。

第3次

⑪ 解説文をグループで交流する。

(A③ B③)

① 解説文を書くことに挑戦し、そこから学習計画を立てる。

② 絵巻物『鳥獣戯画』甲巻の中から好きな場面を選び、「わたしはこう見る」をメモに書き込んでいく。

【わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信！】

第1次

① 学習計画を立てる。

② 自分の好きな場面を選ぶ。
(A①)

第2次

③ ものの見方について考える。
(B①)

⑤ 論の進め方の工夫を考える。

⑧ 解説文に使える表現・言葉を学ぶ。

④ 自分の選んだ場面のメモに活かす。

⑥ 書きたいことを整理する (A②)
⑦ 構成を組み立てる。
(A②)

⑨ 解説文を書く。
⑩ 表現を見直す。

第3次

⑪ 解説文をグループで交流する。

(A③ B③)

③ 筆者のものの見方について考える。【本時】

④ 自分の選んだ絵の「わたしはこう見る」を、筆者の書き方を参考にしながら表現する。

【わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信！】

第1次

① 学習計画を立てる。

② 自分の好きな場面を選ぶ。
(A①)

第2次

③ ものの見方について考える。
(B①)

⑤ 論の進め方の工夫を考える。

⑧ 解説文に使える表現・言葉を学ぶ。

④ 自分の選んだ場面のメモに活かす。

⑥ 書きたいことを整理する (A②)
⑦ 構成を組み立てる。
(A②)

⑨ 解説文を書く。
⑩ 表現を見直す。

第3次

⑪ 解説文をグループで交流する。

(A③ B③)

⑤ 筆者が一番言いたい「人類の宝」を伝えるための論の進め方の工夫を考える。

⑥ 自分の表現したいことを、部分に分けて整理する。

⑦ 筆者の解説文を参考にしながら、自分の解説文の構成を組み立てる。

【わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信！】

第1次

① 学習計画を立てる。

② 自分の好きな場面を選ぶ。
(A①)

第2次

③ ものの見方について考える。
(B①)

⑤ 論の進め方の工夫を考える。

⑧ 解説文に使える表現・言葉を学ぶ。

④ 自分の選んだ場面のメモに活かす。

⑥ 書きたいことを整理する (A②)
⑦ 構成を組み立てる。
(A②)

⑨ 解説文を書く。
⑩ 表現を見直す。

第3次

⑪ 解説文をグループで交流する。

(A③ B③)

⑧ 解説文を書くときに使える表現・言葉を学ぶ。

⑨ 前時に学習したことを活かしながら解説文を書く。

⑩ 自分の解説文を読み返し、自分の伝えたいことが効果的に表現できているか見直す。

【わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信！】

第1次

① 学習計画を立てる。

② 自分の好きな場面を選ぶ。
(A①)

第2次

③ ものの見方について考える。
(B①)

⑤ 論の進め方の工夫を考える。

⑧ 解説文に使える表現・言葉を学ぶ。

④ 自分の選んだ場面のメモに活かす。

⑥ 書きたいことを整理する (A②)
⑦ 構成を組み立てる。
(A②)

⑨ 解説文を書く。
⑩ 表現を見直す。

第3次

⑪ 解説文をグループで交流する。

(A③ B③)

⑪ 自分なりの見方について効果的に表現できたか、確かめ合う。
単元を通して身についた力を確かめる。

【わたしはこう見る 解説文で『鳥獣戯画』の魅力を発信！】

第1次

① 学習計画を立てる。

② 自分の好きな場面を選ぶ。
(A①)

第2次

③ ものの見方について考える。
(B①)

⑤ 論の進め方の工夫を考える。

⑧ 解説文に使える表現・言葉を学ぶ。

④ 自分の選んだ場面のメモに活かす。

⑥ 書きたいことを整理する (A②)
⑦ 構成を組み立てる。
(A②)

⑨ 解説文を書く。
⑩ 表現を見直す。

第3次

⑪ 解説文をグループで交流する。

(A③ B③)

③ 筆者のもの見方について考える。【本時】

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 **本時の目標**
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



自分の選んだ絵の「わたしはこう見る」を表現するために、筆者の文の中から、筆者の着眼点や見方を事実と意見に分けて情報を見付けることができる。

絵のどんなところを見ているのかな。



何に注目して、どのようにえがいているんだろう。

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ**
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



- (1) 課題を見つける
自分の選んだ絵に書き込んだメモを見直す。
- (2) 見通しをもつ
「わたしはこう見る」を解説文に書くために、「筆者はこう見る」を明らかにしようという学習のめあてをもち、着眼点について教材文から学んでいく。
- (3) 自分で考える
教材文の事実と感想・意見を分けて線を引く。
- (4) 共に学び合う
グループで話し合って情報を整理する。
- (5) 学習を振り返る
まとめたことを交流し、学びを確かめ合う。

課題発見・解決のプロセス 課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習を
まとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



- (1) 課題を見つける
自分の選んだ絵に書き込んだメモを見直す。
- (2) 見通しをもつ
「わたしはこう見る」を解説文に書くために、「筆者はこう見る」を明らかにしようという学習のめあてをもち、着眼点について教材文から学んでいく。
- (3) 自分で考える
教材文の事実と感想・意見を分けて線を引く。
- (4) 共に学び合う
グループで話し合って情報を整理する。
- (5) 学習を振り返る
まとめたことを交流し、学びを確かめ合う。

課題発見・解決のプロセス 課題を見つける ≫ 見通しをもつ ≫ 自分で考える ≫ 共に学び合う ≫ 学習をまとめる ≫ 学習を振り返る ≫ 新たな課題を見つける



- ・ 教材文から、筆者が何に注目して、どう描いているか読み取る姿。
- ・ 友達と話し合う中で、1人では読み取れなかった情報に気付く姿。
- ・ この時間に学習して分かったことを自分なりにまとめている姿。



- ・ 教材文から、筆者が何に注目して、どう描いているか読み取る姿。 (A①)
- ・ 友達と話し合う中で、1人では読み取れなかった情報に気付く姿。 (B②)
- ・ この時間に学習して分かったことを自分なりにまとめている姿。 (B③)

- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ



- ・自分の解説文に生かすために、筆者は「何」の「どこ」に着目し、どのような「意見」や「評価」をしているのかを明らかにする。

①教材文から必要な情報を読み取るために、全体で確認をする。

「何に注目しているか」（事実）に直線を引くんだね。



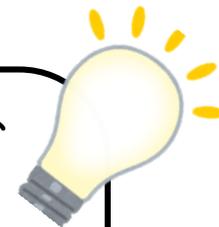
「注目した部分について、どのようにえがいているか。」（感想・意見）は、波線を引くよ。



筆運びに注目して、
「のびのびと見事」や
「その気品」と
描いているよ。



筆者が何に注目して、ど
う描いているか、情報を
読み取ることができるよ
うに、ポイントとなる表
現を押さえる。



トノサマガエルの形や
模様まで細かいところ
に注目しながら、まる
で人間が遊んでいるよ
うに描いているね。



耳の先だけがぽちんと黒い
いうところに注目しているよ。
その特徴から「北国のうさ
ぎ」と言っているよ。



②全体で学んだことを活かして、一人で教材文から情報を読み取る。

A・文章や図、グラフ

資質・能力

③再構築

②分析・整理

 ①発見・蓄積

B・他者とのやりとり

蛙の口から線が出ていることに注目していて、「けむりかな、…」と言っているから…。

他にもあるのかな…。

これで合っているのかな？

「ええい！」とか「ゲロロッ」とか、気合いの声とも言っているなあ。



資質・能力

③再構築

②分析・整理

①発見・蓄積

A・文章や図、グラフ

B・他者とのやりとり

③グループで話し合う。



A・文章や図、グラフ

資質・能力

③再構築

②分析・整理

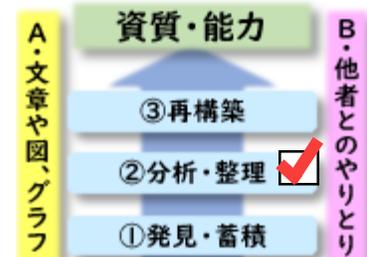
①発見・蓄積

B・他者とのやりとり

③グループで話し合う。

もやもやしたことを解決するためにグループで話し合いましょう。





③グループで話し合う。

「もんどりうって」って何？



一人では気付くことができなかつた情報が読み取れるようなグループでの話し合い

「勢いがある」って言っているよ。



「絵が止まっていけない。動きがある。」とも言っているよ。



資質・能力

③再構築

②分析・整理

①発見・蓄積

A・文章や図、グラフ

B・他者とのやりとり



④全体で話し合う。

「たいしたもの
だ。」
と言っているけれど、何に注目
してそう思った
のかなあ。



グループでは気付
くことができな
かった情報が読み
取れるような全体
での話し合い

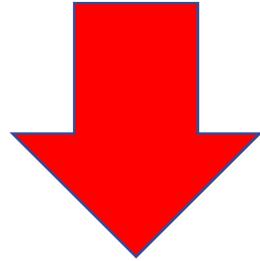
目と口に注目していて、そ
こから笑っていると感じた
んじゃないかな。





一人では気付くことができなかつた情報が読み取れるようなグループでの話し合い

グループでは気付くことができなかつた情報が読み取れるような全体での話し合い



「話し合う」ことに必然性をもたせる。

4. 学習を振り返る



筆者の注目しているところが面白いと思ったので、自分もまねしたいです。

自分が書き込んだメモも意見と事実に分けられることが分かりました。

事実と感想が一緒にならないように気をつけたいと思いました。



- 1 単元目標
- 2 単元計画
- 3 本時の目標
- 4 本時の流れ
- 5 本時において、特に「読み解く力」を高め、
発揮している児童生徒の姿
- 6 授業づくりのポイント
- 7 まとめ

【本時で本時で身に付けたい資質・能力】

自分の選んだ絵の「わたしはこう見る」を表現するために、筆者の文の中から、筆者の着眼点や見方を事実と意見に分けて情報を見付けることができる。



話合いで、自分のメモも事実と意見に分けられることが分かった。

「ちがいないって表現も意見だね。」

ここは直線を引くところだね。

目的意識